

# 栗原市防災学習センター 見学レポート

## ◎全体を通しての感想

私は今日、栗原市防災学習センターに行き、たくさんのお話を学びました。消防の方の仕事内容はもちろん、色々な部署に分かれて、地域の方のためにお仕事をしていること、また地震に 대비して今後私達かどの方々に 대비するべきなのかもすごく考えさせられました。

色々学んだ中で私が一番衝撃的だったのが、東日本大震災の時のビデオです。私は当時4月から小学7年生になる予定の年長さんで、3.11のことは今でもはっきり覚えています。といってもまた「年長さんだった私はよく分からない状態で避難してました、今日ビデオを見てリッとした。

実家の近くの夢ヶ丘で3.11の時津波で流されてるのを見てあの時津波が実家の近まで来なくてよかったです。

また火災時の様子を再現した火煙を出す装置では、全く火煙で「前が見えず、こんなにも暗くて怖いものなんだ」と火災に気づけよう、行かないように対策しようと思いました。

最後に今日は全て通じ、とても良いことを教えてもらったり、地震への恐怖が再認識できたので行って良かったです。

## ◎良かった点

地震に 대비して、行った時にどうすべきか考え、対策できることをしてこうと思えた。火災現場は居合せておくのがいいが、実際の火災現場は火煙の本音が聞こえないため、想像がつかず、火事により気づけようと思えた。消防の119の電話番号のしくみや、とてもいいお話をたくさん聞けたこと。

## ◎改善できる点

家にある「災害用の食糧」や「物」を見かえておこうとする

火災現場は「目」で見るのではなく、目の前に居ると近くに火災の物置がある。避難する時に「目」を見ていこうと、すぐ避難できるようにする。

自分の身は自分で守る。災害などは、みんなで協力して乗り越える。